

CITY OF YOKOHAMA

# 小児がんなど病気と向き合う 子どもたちの“新たな居場所”づくり ～メタバースでお菓子づくり！？～

2025年9月26日  
市長定例記者会見



横浜市

# 1 メタバースを活用した交流（これまでの取組）

小児がんなどの病気と向き合う子どもたちに  
安心して過ごせる「新たな居場所」を

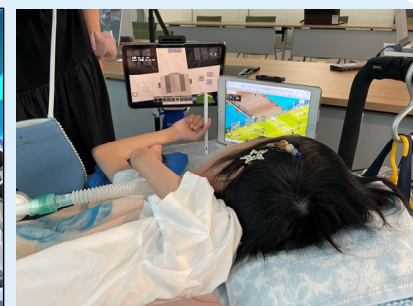
## メタバース空間を活用した交流支援を展開

### 【令和7年度 夏の取組】

#### ① 「ルナクラフトワークショップ」

（横浜市とJAXA宇宙教育センターの共催）

参加者23名



#### ② 「メタバースでおしゃべり会 ～夏の思い出～」

（横浜こどもホスピス うみとそらのおうちの看護師さんと）

参加者5名



## 2 交流企画 ～メタバースでお菓子づくり！？～（次回）

子どもの声

パティシエ体験や  
料理がしたい！



医療関係者・教員の声

みんなで一緒に何かをする  
何かを作る機会がほしい！

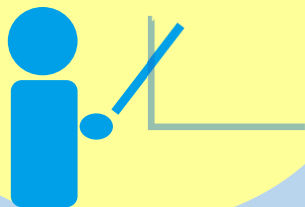
仮想空間と現実世界をつなぎ  
子どもたちの「やってみたい」に応える

（昨年度アンケートより）

10月4日(土) 15:00～16:00

メタバース空間

①先生が  
お菓子の作り方や、  
素材をレクチャー



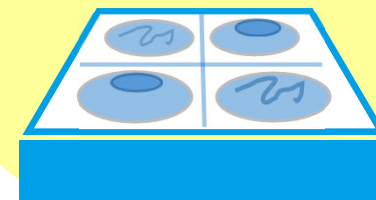
②みんなで  
オリジナル焼き菓子  
をデザイン



専門学校の先生・学生といっしょに

リアル(現実)空間

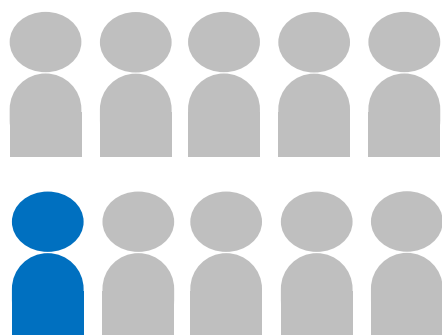
③専門学生が  
焼き菓子を製作し、  
プレゼント＆WEB販売！



協力：横浜スイーツ&カフェ専門学校

### 3 メタバースをより多くの方に

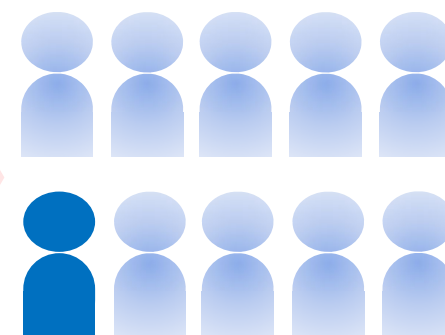
いつでも、何度でも行きたくなる「居場所」の形成に向け、  
病気の子どもたちの心を支える取組を進めていきます



参加者の  
アンケート

いつでも行ける  
「メタバース空間の工夫」

より気軽に参加できる  
「運営手法」の検討



利用してほしい方 約 450人※ に対し、  
これまでの参加者 延べ 46人 (約10%)

多くの方が行きたくなる  
「居場所」づくり

※小児慢性特定疾病の医療受給者証を「悪性新生物」の病名でお持ちの方の人数(令和6年度末時点)